



株式会社LIFULL（東証1部: 2120）

事業戦略説明資料

2017年9月

■ 免責事項

本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業に関わる情報は、公開されている情報などから引用しており、その情報の正確性などについて保証するものではありません。



LIFULLについて





あらゆる **LIFE** を、**FULL** に。

2017年4月1日に、社名を「株式会社ネクスト」から 「株式会社LIFULL」に変更いたしました

「LIFULL」は「LIFE（暮らし、人生）」と「FULL（満たす）」から生まれた造語で、あらゆる人の暮らしや人生を満たすサービスを届けたいという思いが込められています。

LIFULLは
不動産・住宅情報サイト
LIFULL HOME'S
(ライフホームズ)を
運営している会社です

ホームズくん



2017年6月 ヤフオクドーム始球式に登場

会社概要 (2017年3月末現在)

会社名	株式会社LIFULL
証券コード	2120 (東証第一部)
代表者	代表取締役社長 井上 高志
沿革	1997年3月12日 設立 2006年10月 東証マザーズ上場 2010年3月 東証一部上場
資本金	3,999百万円
発行済株式数	118,789,100株 (内、自己株式数73,669株)
連結従業員数	1,140名 (内、臨時雇用者数236名、海外子会社153名)
主な株主	LIFULL役員、楽天株式会社 (20%)
主な子会社 ()は議決権比率	株式会社レントーズ (100%) Trovit Search, S.L. (100%) 株式会社LIFULL Marketing Partners (60%)



目の前の人を笑顔に、幸せにしたい

新入社員としてマンション販売を担当していた私は、ある若いご夫婦の担当になりました。ご紹介した物件を気に入っていただき、さっそく購入の手続きに入りました。ところがローン審査が通らず、ご夫婦はひどく落胆されました。お二人の様子を目にし、私は「何とかして、このご夫婦に良い物件を探してあげたい」と思い、他社の物件情報をもかき集めてご紹介しました。最終的にお二人は他社の物件を気に入られ、ご購入されました。当然、上司からはきつく叱られました。



代表取締役社長 井上 高志

後日そのご夫婦が訪ねてこられ、「井上さんが私たちの立場に立って一生懸命に探してくれたおかげで、素晴らしい物件に出会えました」と満面の笑みでお礼を言ってくださったのです。ご夫婦の喜ぶ様子を見たときに、この先ずっと、このような「最高の笑顔」をつくり続けられる仕事をしたいと強く思いました。また、不動産業界に身を置く私でさえも、当時は情報を集めるために苦労したのですから、限られた情報の中から「一生に一度」ともいえる高価な買い物をしなければならないお客様はもっと大変な苦労をされているのだろうと、大きな疑問を抱きました。この体験から、「すべての不動産情報が公開される仕組みを構築したい」との一念が生まれ、創業へと結びついていったのです。

20年の振り返り

ITの活用等により不動産業界を変革



日本初
不動産ポータルサイト

HOME'S
誕生

日本初
不動産ASPモデル事業

HOME'S
Manager

RSC設立

不動産情報サイト事業者
連絡協議会

地図検索

スマホ対応

iOSアプリ
対応

反響課金
モデル

物件数No.1

透明度向上

「攻めのIT経営銘柄2017」選出



経済産業省と東京証券取引所が、中長期的な企業価値の向上や競争力強化といった視点から経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的なIT利活用に取り組んでいる企業を選定



下記のような取り組みが高く評価されました



ビックデータの活用

プライスマップ、日米主要都市の住宅価格指数を公開したレポート「LIFULL HOME'S PRICE INDEX」試験版の提供



AIの活用

ディープラーニングを活用した物件データベースの不整合画像検出、国立大学法人電気通信大学「人工知能先端研究センター」にサポーター企業として参画



最新のデジタル活用を促す仕組み

「日本一働きたい会社プロジェクト」
新規事業提案制度「Switch」、自ら提案した開発プロジェクトに業務時間の一部を使うことができる「クリエイターの日」等を実施し、最新のデジタル技術に触れる機会の創出や、社員が安心して挑戦する基盤となる多様な働き方の支援を進めています。
研究開発（R&D）部門「リッテルラボラトリー」を組織内に設置

「健康経営銘柄2017」選出（2年連続）



経済産業省と東京証券取引所が共同で、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を、「健康経営銘柄」として選定



下記のような取り組みが高く評価されました



健康に働くための環境

- キャリアビジョンを実現させるための「キャリア支援施策」
- クリエイターが業務時間の10%を関心のある分野のサービス開発に充てる「クリエイターの日」
- 新規事業提案制度「SWITCH」
- 従業員の能力開発を目的に発足した「LIFULL大学」
- 全従業員対象の「モチベーション調査」



多様な働き方の支援

- 長期休暇取得を奨励する「リフレッシュ手当」
- イベント時に休暇取得できる「イベント休暇」
- 子供が小学校卒業まで時短勤務可
- 在宅勤務（※個別の状況による）



リンクアンドモチベーション
ベストモチベーション
カンパニーアワード

1位

健康経営銘柄選出

2年
連続

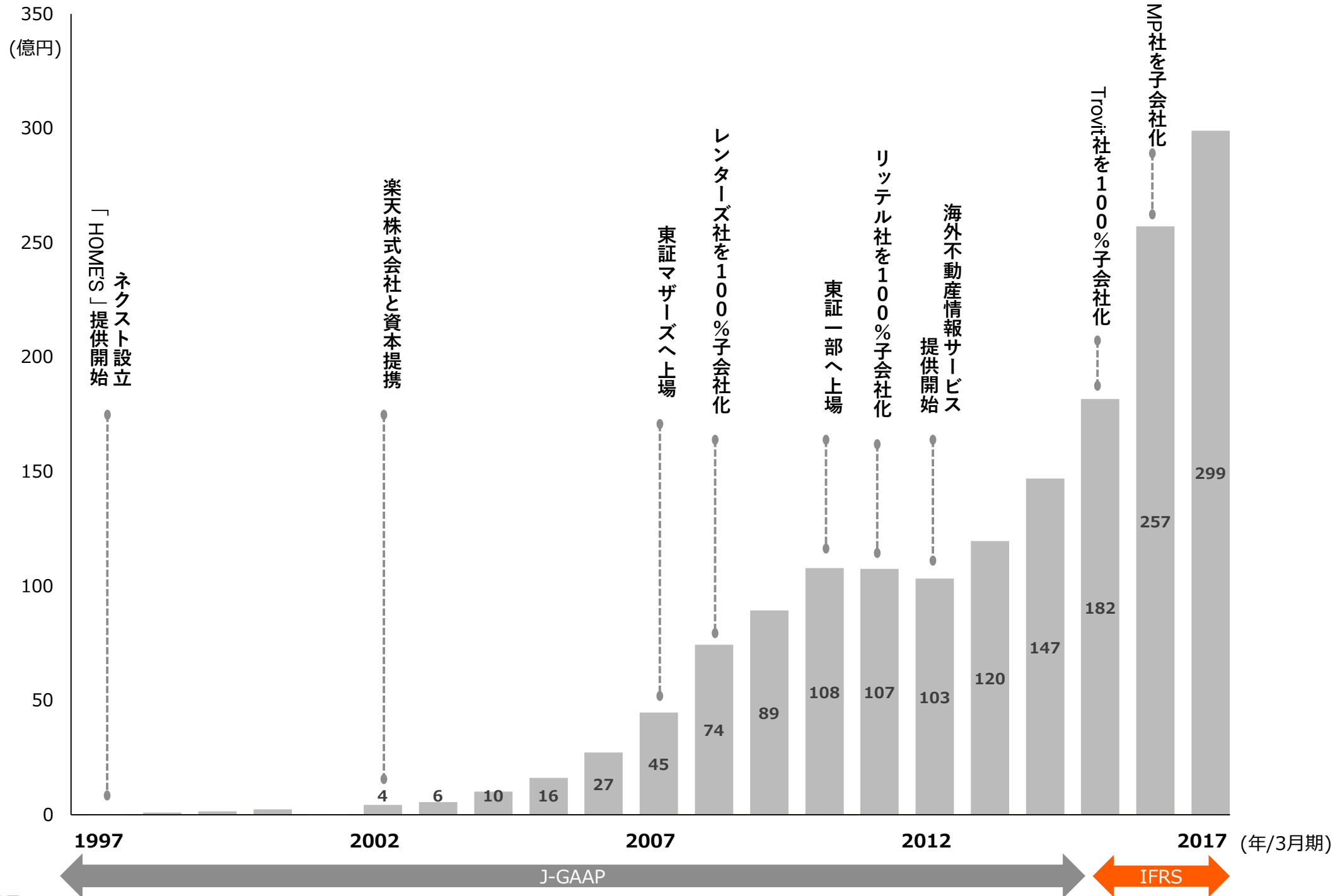
「働きがいのある会社」
女性の働きがいが
優れている企業

3位

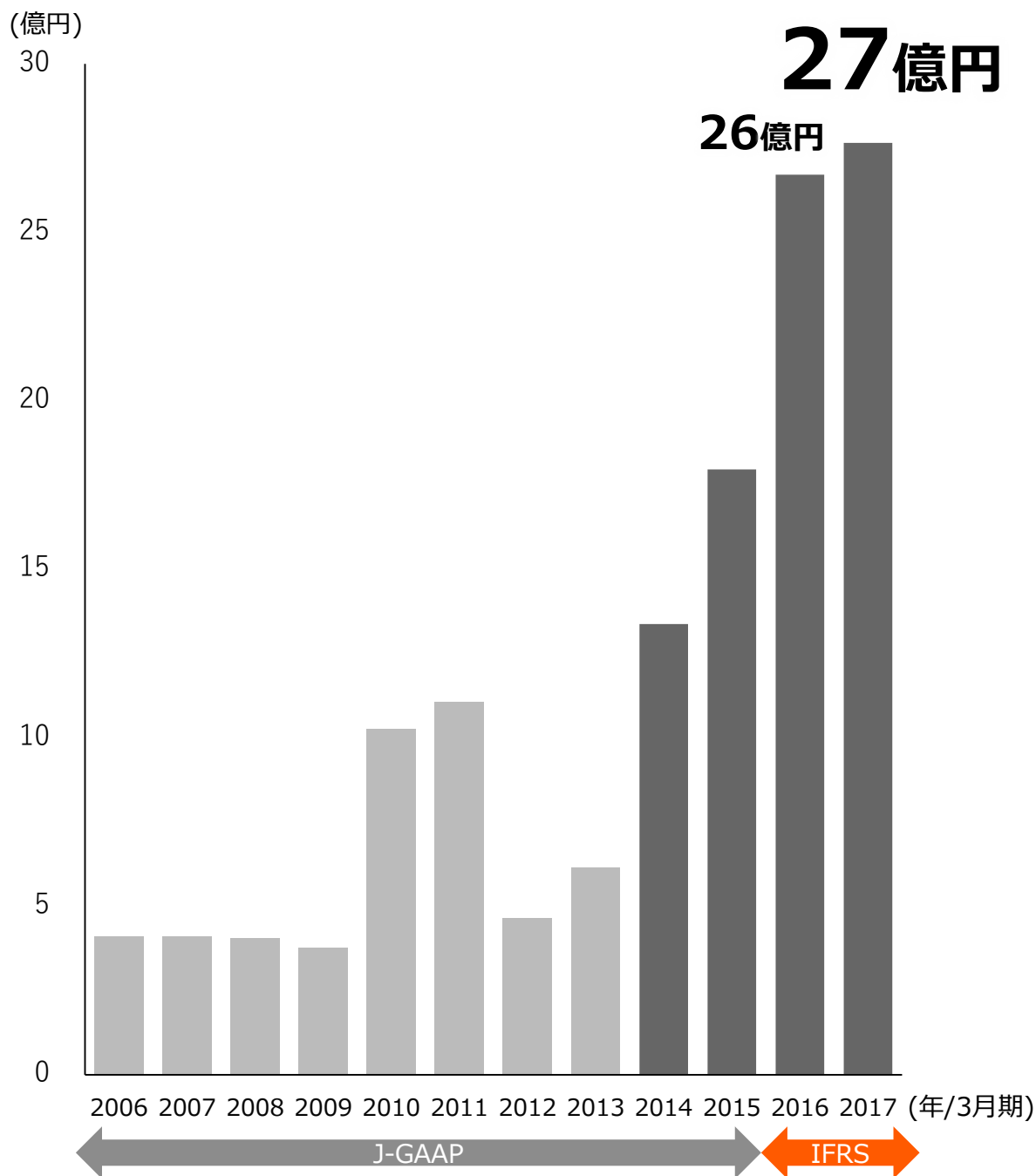
「働きがいのある会社」
ランキング
7年連続選出

4位

沿革と売上高推移



当期利益*



4期連続 過去最高益

※2016年3月期と2017年3月期は
親会社の所有者に帰属する当期利益

売上の内訳

売上収益 (2018年3月期 予想)

374億2,059万円

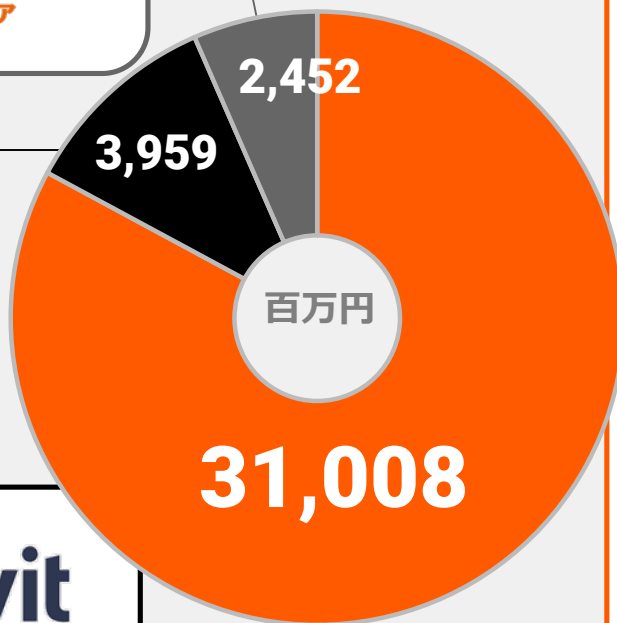
その他事業 6.6%

- ・介護施設の検索
- ・保険ショップの検索、相談予約
- ・引越し見積り、検索
- ・インテリアECサイト
- ・その他新規事業



海外 10.6%

- ・アグリゲーションモデル
- ・ポータルモデル



HOME'S関連事業 82.9%

国内不動産情報サービス
賃貸・中古・新築・投資物件・リフォーム



不動産事業者向けサービス
・CRM・DMPサービス
・コンサルティング



LIFULL Marketing Partners

その他
LIFULL Remodel

2020年3月期

売上収益 **500億円台**
EBITDA率 **20%前後**





成長戦略

 **HOME'S関連事業の強化**

 **海外事業の強化**

 **その他事業の強化**

 **組織力の強化**

国内圧倒的No. 1を目指す



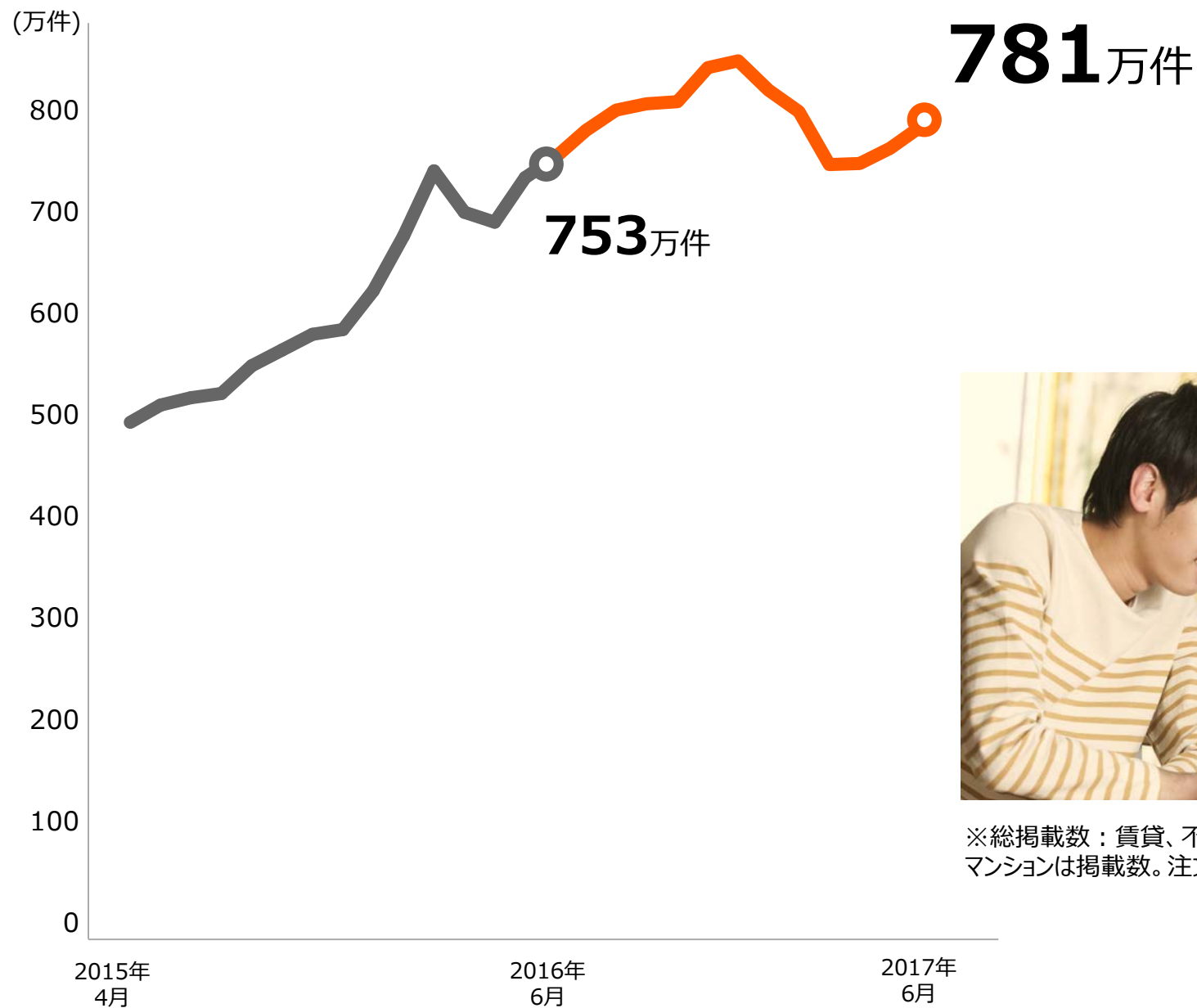
メディアカ 強化

情報網羅

情報可視化

信頼性向上

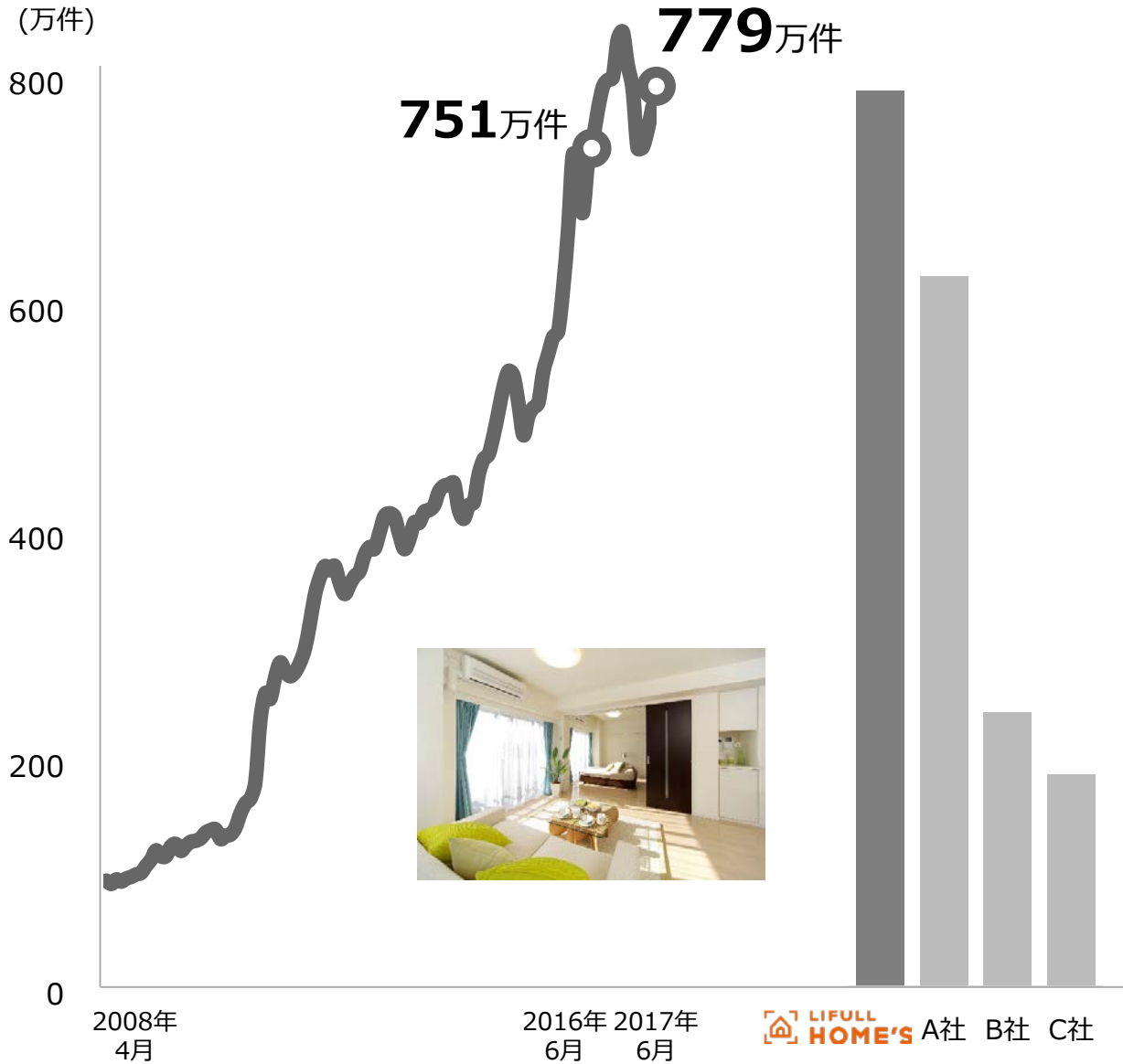
『HOME'Sを見れば全てがわかる』を目指し、掲載情報量は順調に増加



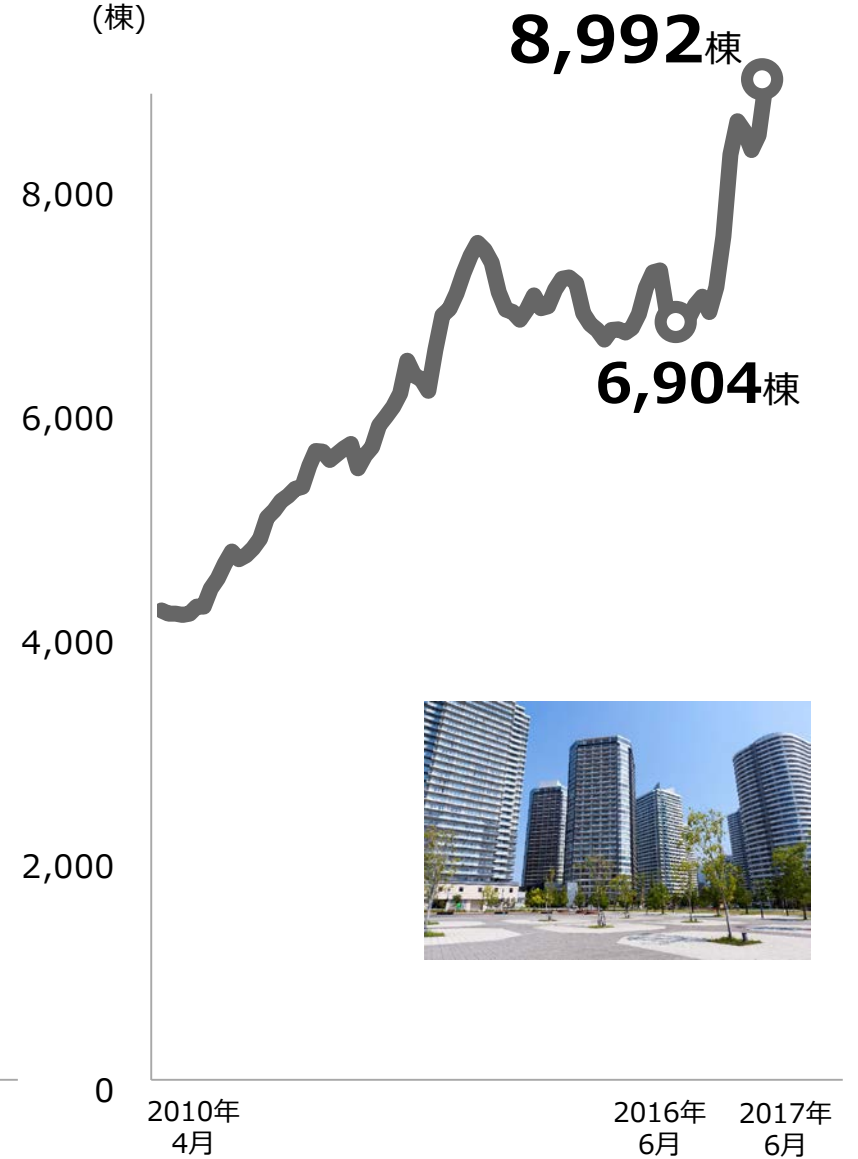
※総掲載数：賃貸、不動産売買、投資物件、新築分譲 戸建て、マンションは掲載数。注文住宅、リフォームは施工会社数

(ご参考) 掲載数推移

賃貸・不動産売買



新築分譲 戸建・マンション



LIFULL HOME'S プライスマップ



対応エリア
首都圏・京阪神・
愛知・福岡

マンションの
参考価格と想定賃料
を可視化

プライスマップ

検索

www.homes.co.jp/price-map

見える！不動産価値



AIを活用した独自の推計ロジックで
物件市場価値
をシミュレーション

見える！不動産価値

検索

<https://www.homes.co.jp/owner/>

より手軽に住宅ローン借入の試算ができる「住宅ローン審査シミュレーション」

基本情報を入力

住宅ローン
審査シミュレーション

・年齢
・年収
・職種
...

モゲスコア

借入可能額
適用金利

モゲスコアとは▼

年齢 (対象：20～60歳) ※必須
選択してください

年収 (300万～2,000万円まで) ※必須
例) 300 万円

職種・業種 ※必須
選択してください

借入希望の物件所在地 ※必須
選択してください

借入希望の物件タイプ ※必須
選択してください

チェックする前にご確認ください▼

今すぐチェックする

借入可能額を
即座に試算

住宅ローン審査シミュレーション結果

モゲスコア	709点
借入可能額(標準的)	3,406万円
適用金利(標準的)	変動：0.9% 5年固定：1% 10年固定：1.2% 20年固定：1.35% 35年固定：1.5%

あなたの借入可能額は自己資金を含めて
3,906万円です

この金額で購入可能な物件を探す

「住宅ローン 審査シミュレーション」

「モゲスコア」とAPI連携して、
住宅ローン借り入れ可能額や適用金利の
目安を表示
審査画面からワンクリックで物件情報の
検索も可能

住宅ローン審査シミュレーション

検索

<https://www.homes.co.jp/smp/loan/simulation/score/>

「LIFULL HOME'S住宅評価」で既存住宅購入の不安を解消

2018年4月にホームインスペクションに関する義務が発生

不動産事業者に「建物評価の検査・評価・見える化」を1つのパッケージとして提供

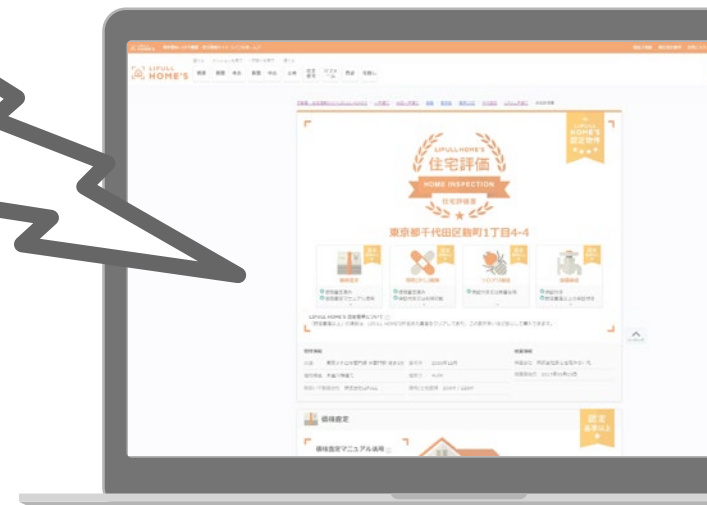
価格査定と詳細情報を表示

不動産流通推進センターの価格査定マニュアルに基づき実施。提携保証会社が担保評価を算出。

瑕疵(か)保険用の建物検査結果を表示

建物の構造等に隠れた不具合がないか確認。すでに「保証付き」の場合は保証金額を表示。

2017年8月1日より
LIFULL HOME'Sの物件
情報に「住宅評価書」
の情報を公開

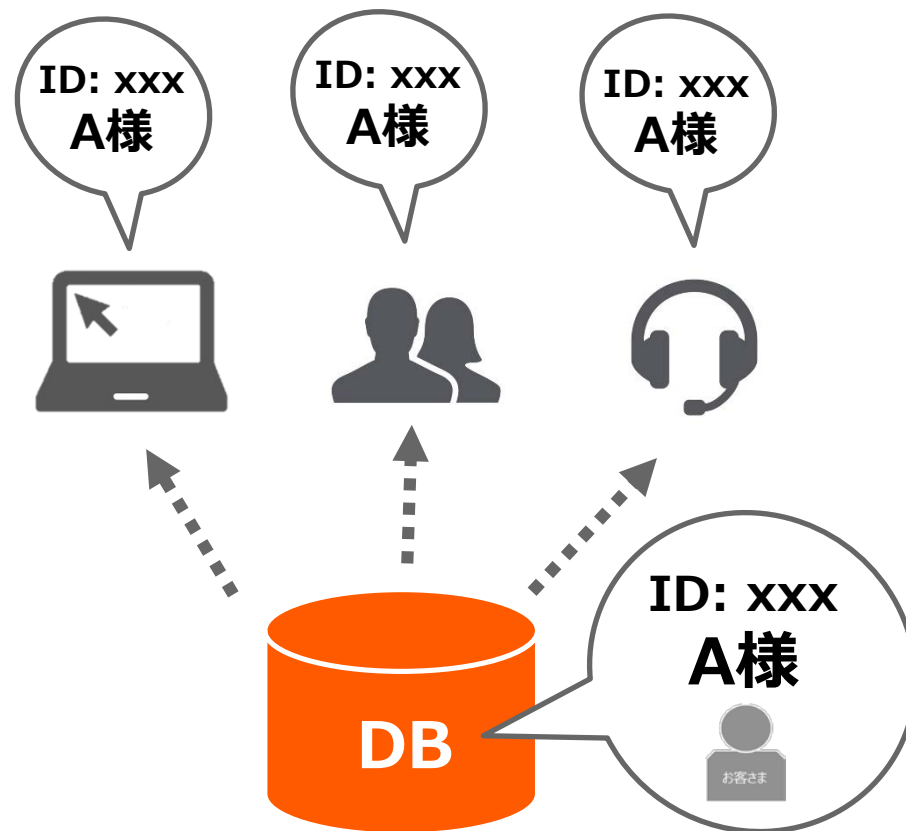


売主・買主双方の納得度の高い取引実現へ

複数チャネルで最適な提案



お客さまDBの活用(準備中)



全てのコンタクトポイント
から最適な提案が可能



LIFULL HOME'S住まいの窓口 **検索**

<https://sumainomadoguchi.homes.jp/>

11店舗に拡大

※半蔵門店、新橋店、銀座店、新越谷サテライト店は予約のみ受付店舗
 ※地図素材: CraftMAP(<http://www.craftmap.box-i.net/>)

不動産オンライン取引の実現に向け、重要事項説明のオンライン化に対応

2017年1月に国土交通省の社会実験が終了、
2017年10月からITを活用した重要事項説明の本格運用開始を決定

LIFULL HOME'S LIVE



HOME'S LIVEの特徴

- PC、スマホ・タブレット等、**多様なデバイス**に対応
- **自動録画**で記録漏れを防止
- 重要事項説明資料等を画面上に表示
- **複数人**で同時ログインが可能
- 事前にスケジュール設定しておくことで
リマインドメールでお知らせ

国交省の社会実験で
対象事業者の**半数以上**に
採用されたWebコミュニケーションシステム

**利便性向上による
市場活性化に期待**

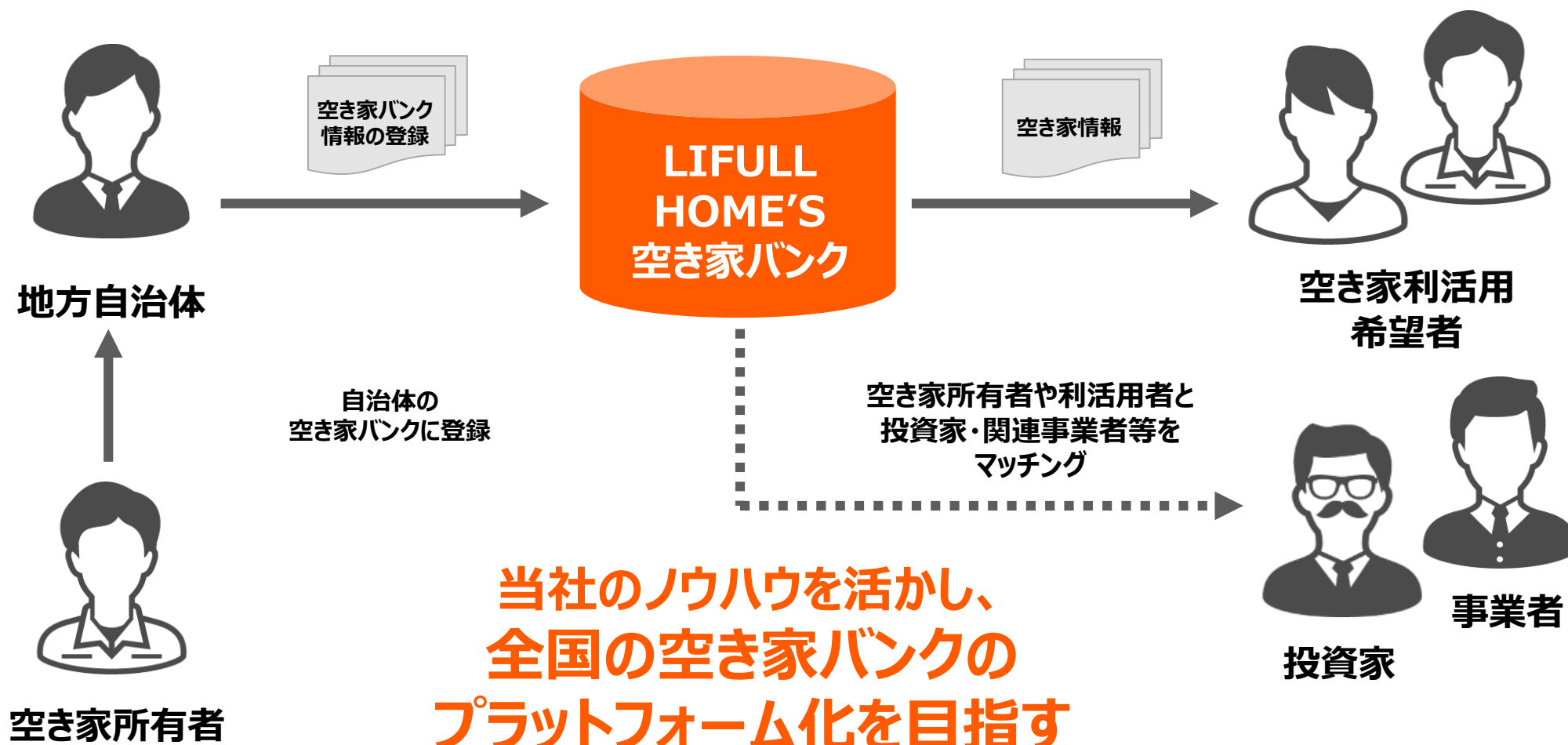
※国土交通省「第1回 ITを活用した重要事項説明に係る社会実験に関する
検証検討会」資料から抜粋
(<http://www.mlit.go.jp/common/001124190.pdf>)

全国の空き家の利活用にむけて

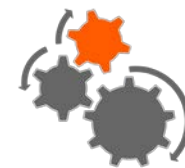
LIFULL HOME'S空き家バンクを開設

国交省の全国版空き地・空き家バンクの構築運営に関するモデル事業

2017年7月19日より自治体からの参加受付開始、9月にウェブサイト(β版)開設予定

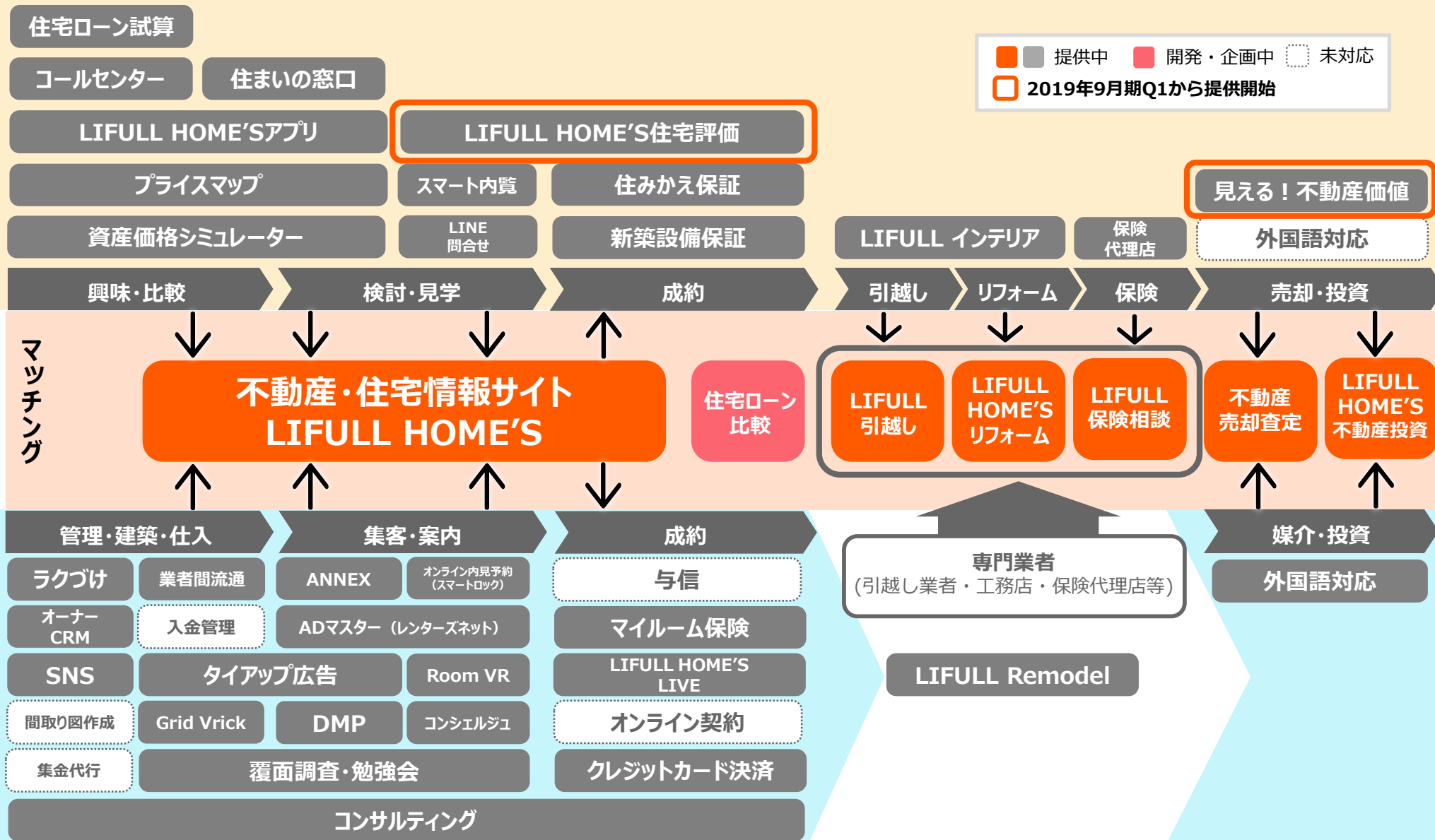


よりよい住まい探しにむけ、ユーザー・不動産事業者双方を支援



ユーザー向け

■ 提供中 ■ 開発・企画中 未対応
 2019年9月期Q1から提供開始



海外事業の 強化に向けて





世界最大級のアグリゲーションサイト 『Trovit (トロビット)』

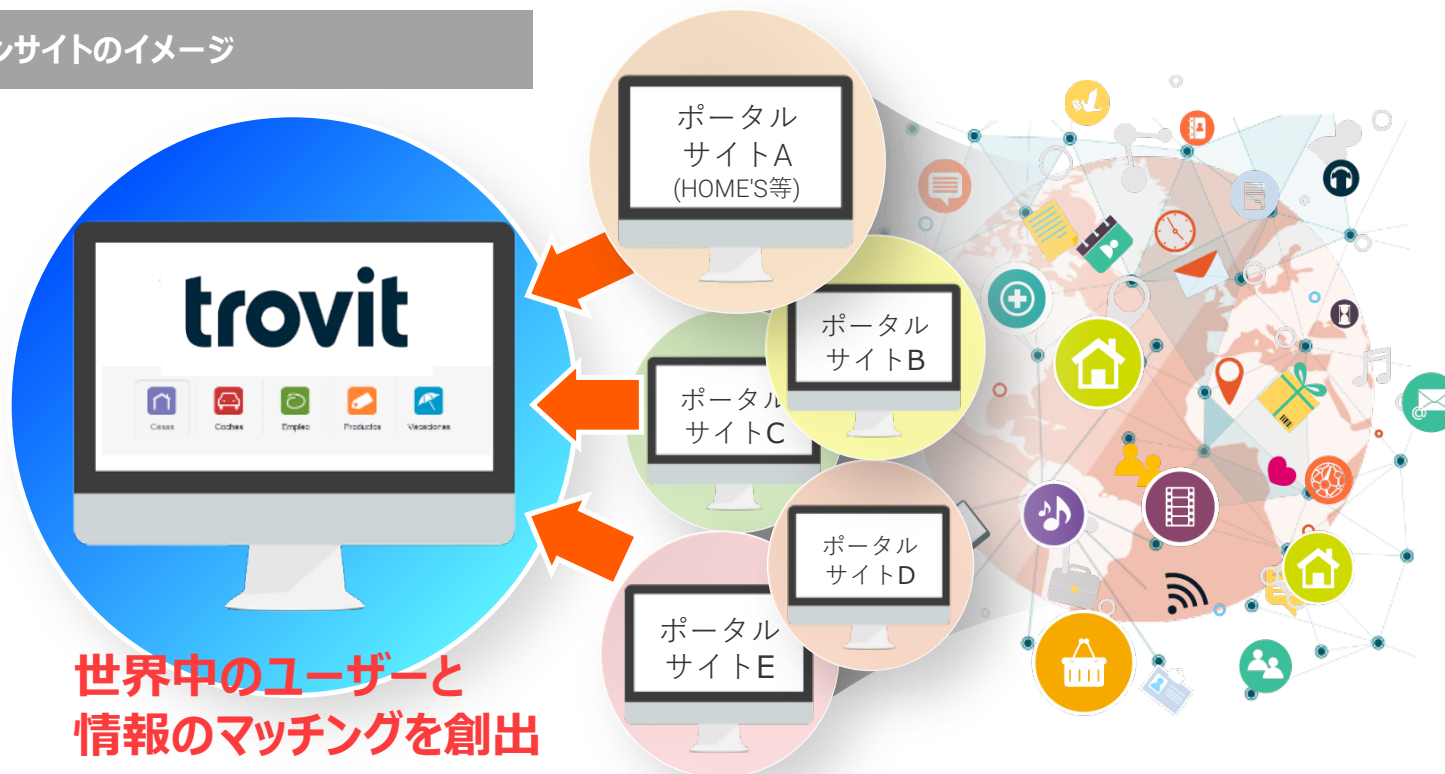
<http://www.trovit.es>

主に不動産・住宅、中古車、求人情報の分野における、
世界最大級のアグリゲーションサイトです。

アグリゲーションサイトのイメージ



世界中のユーザー



世界中のユーザーと
情報のマッチングを創出

世界57カ国で展開

Trovit モデル

※下線が2017年3月期以降 新規進出

- Austria
- Belgium
- Czech Republic
- Denmark
- France
- Germany
- Hungary
- Ireland
- Italy
- Luxembourg
- Nederland
- Norway
- Poland
- Portugal
- Romania
- Spain
- Sweden
- Switzerland
- UK
- Ukraine
- Egypt
- Kenya
- Morocco
- Nigeria
- South Africa



- Arab Emirates
- Kuwait
- Pakistan
- Qatar
- Saudi Arabia
- Turkey
- Vietnam

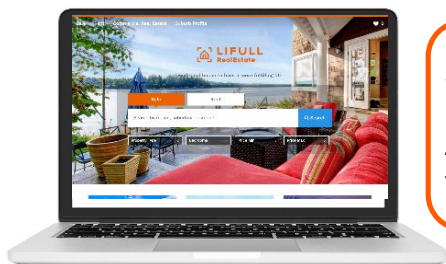
- Australia
- Hong Kong
- India
- Indonesia
- Japan
- Malaysia
- New Zealand
- Philippines
- Singapore
- Taiwan
- Thailand

- Canada
- Mexico
- US

- Argentina
- Brazil
- Chile
- Columbia
- Costa Rica
- Ecuador
- Panama
- Peru
- Uruguay
- Venezuela

LIFULL HOME'S モデル

- Japan
- Indonesia
- Australia
- Germany



オーストラリア
(2015年10月開始)
ユーザ数が1年で7倍に。
今期中に収益化を目指す



ドイツ (2017年4月開始)
住宅ローンの低金利、世界主要都市と比較して割安なこと等から個人購入・投資で活況。今後に期待。



第三の柱となる事業を創出

民泊サービスを開始予定

Rakuten
(ユーザー約9,000万人)

×

LIFULL
(加盟店ネットワーク)

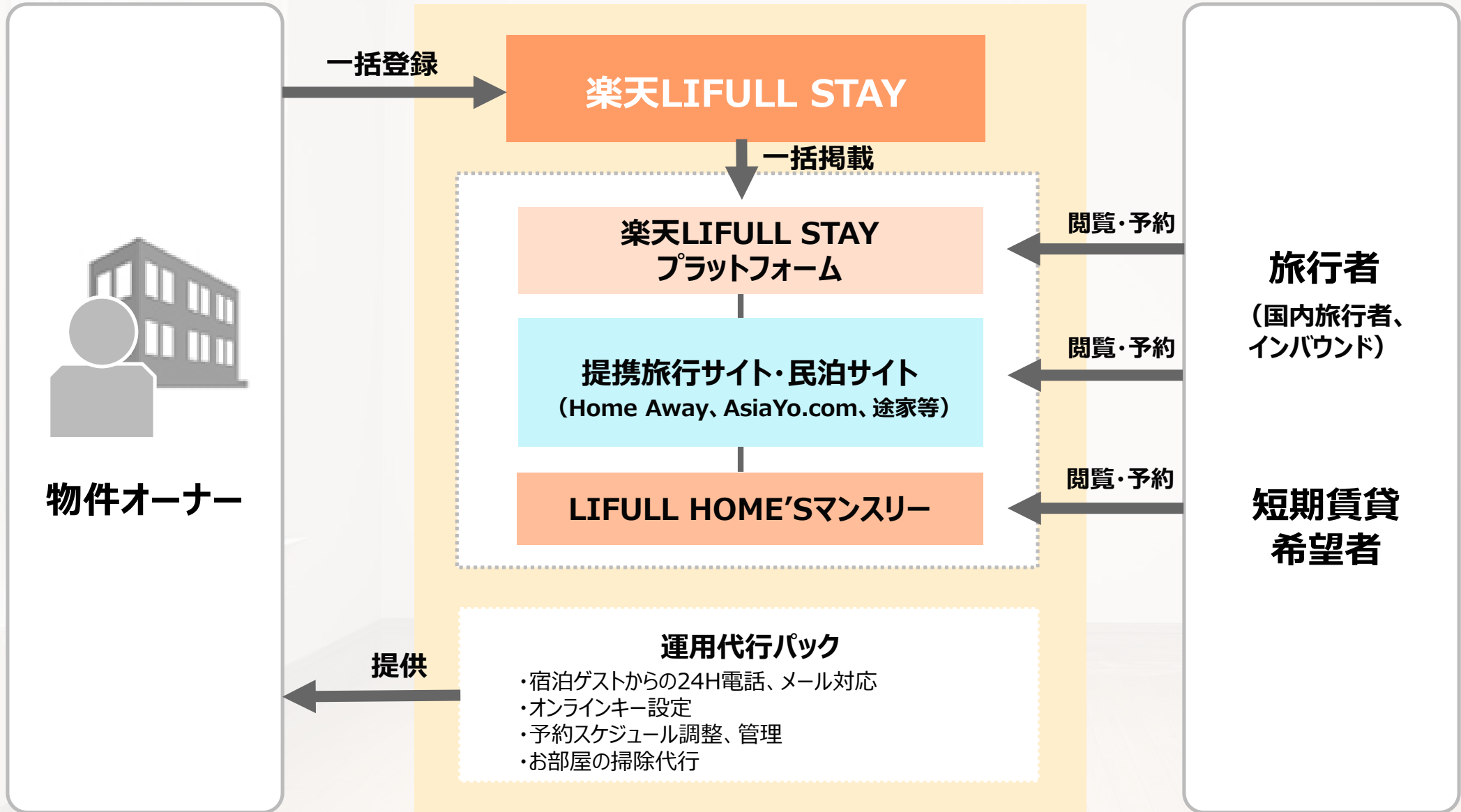


100%子会社

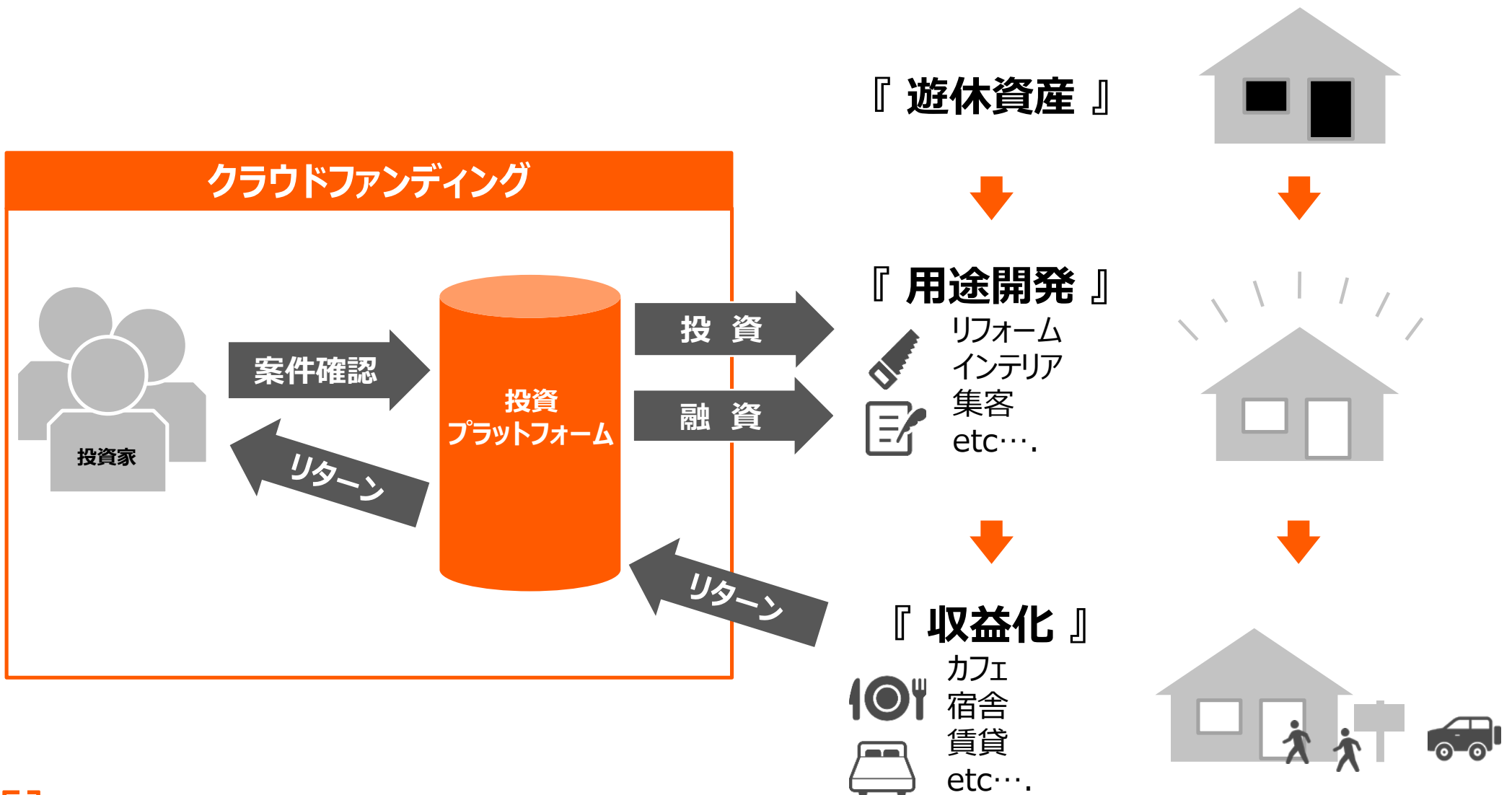
楽天LIFULL STAY

民泊プラットフォームの構築へ

楽天LIFULL STAY



JGマーケティング を子会社化し不動産投資プラットフォームの構築へ



その他事業



老人ホーム・介護施設等検索サイト
『LIFULL介護』
運営：(株)LIFULL senior



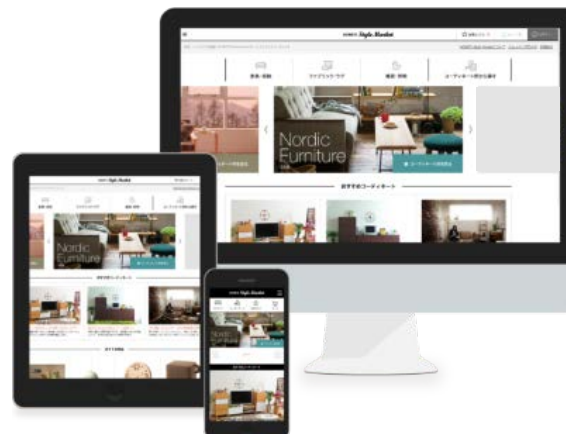
保険ショップ検索・予約サイト
『LIFULL保険相談』
運営：(株)LIFULL FinTech



引越し一括見積り・予約サイト
『LIFULL引越し』
運営：(株)LIFULL MOVE



レンタル収納検索サイト
『LIFULLトランクルーム』
運営：(株)LIFULL SPACE



家具・インテリアECサイト
『LIFULLインテリア』

その他 LIFULL サービス

スポーツマッチングサービス
『LIFULL Scouting』
運営：(株)LIFULL Scouting

音楽ライブ・フェス同行者を募るアプリ
『LIFULL LiveMatch』
運営：(株)LIFULL LiveMatch



組織力の強化



Vietnam Creative Consulting を子会社化



- 所在地：ベトナム ホーチミン市
- 設立：2012年
- 従業員数：約50名（2017年5月現在）

- 主な事業内容：
ソフトウェア・アプリケーション開発
(オフショア型、ラボ型)



グローバルで競争力を高めるため、海外拠点を開設

経営者創出の仕組み

新規事業提案制度

Switch

社員や学生が応募できる
新規事業提案制度
現在グループ会社のうち5社が
Switchから誕生

「Switch」への年間応募総数

130件 (事業化に向けて7件が進行中)



CVC

より機動的に投資活動を行うことを目的に今年スタート

LIFULL投資委員会

代表取締役社長	井上 高志
取締役	山田 貴士
執行役員	筒井 敬三
グループ経営戦略部長 兼CSO	小沼 佳久



取締役 山田 貴士

執行役員 筒井 敬三

グループ経営戦略部長
兼 CSO 小沼 佳久

グループの成長を支える 管理部門の強化

システム

グループ資金管理
管理会計

ガバナンス

子会社管理
予実管理
体制整備

人材育成

スキルアップ支援
キャリアアップ支援



築約50年のビルを フルリノベーション

既存建物の有効活用のモデルケースに

所在地：東京都千代田区麹町1-4-4

地図：<http://LIFULL.com/company/>

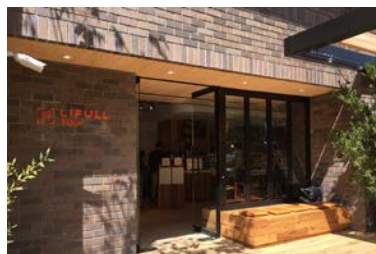
ENGAWA PROJECT

リノベーションのコンセプトは、内と外がゆるやかにつながる「ENGAWA（縁側）」
オフィスを新鮮な出会いと自由な発想を育む「つながりの発信地」と定義

1F LIFULL Table & LIFULL Fab (今年OPEN予定)

近隣の方もご利用出来るデリ食堂を設置。

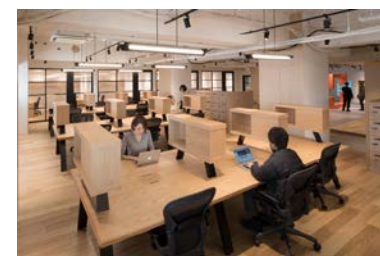
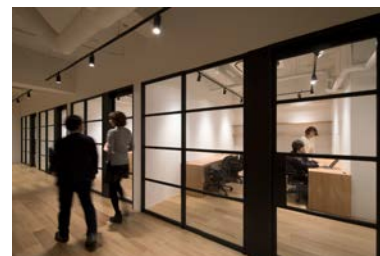
LIFULL Fabは社内外のクリエイターが集まれる工房



2F LIFULL HUB

様々なビジネスパーソンのためのコワーキングスペース。

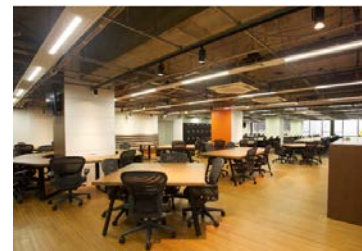
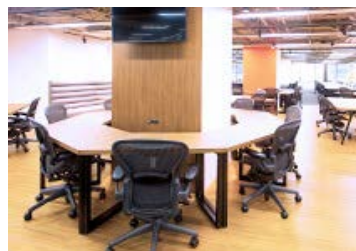
LIFULLのビジネスとの化学反応にも期待



3F - 8F OFFICE

社員のクリエイティビティを発揮できる場

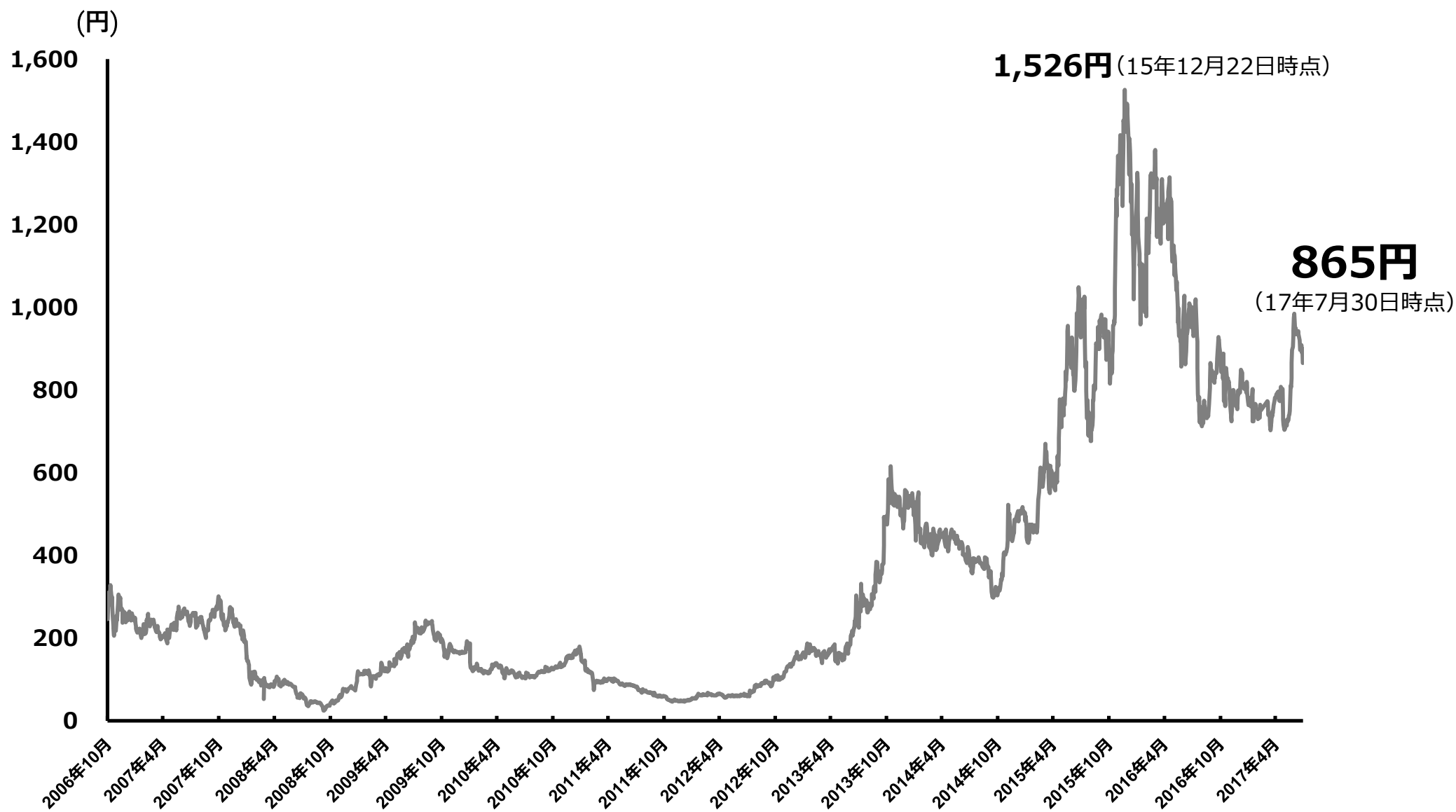
としての、機能的な執務スペース





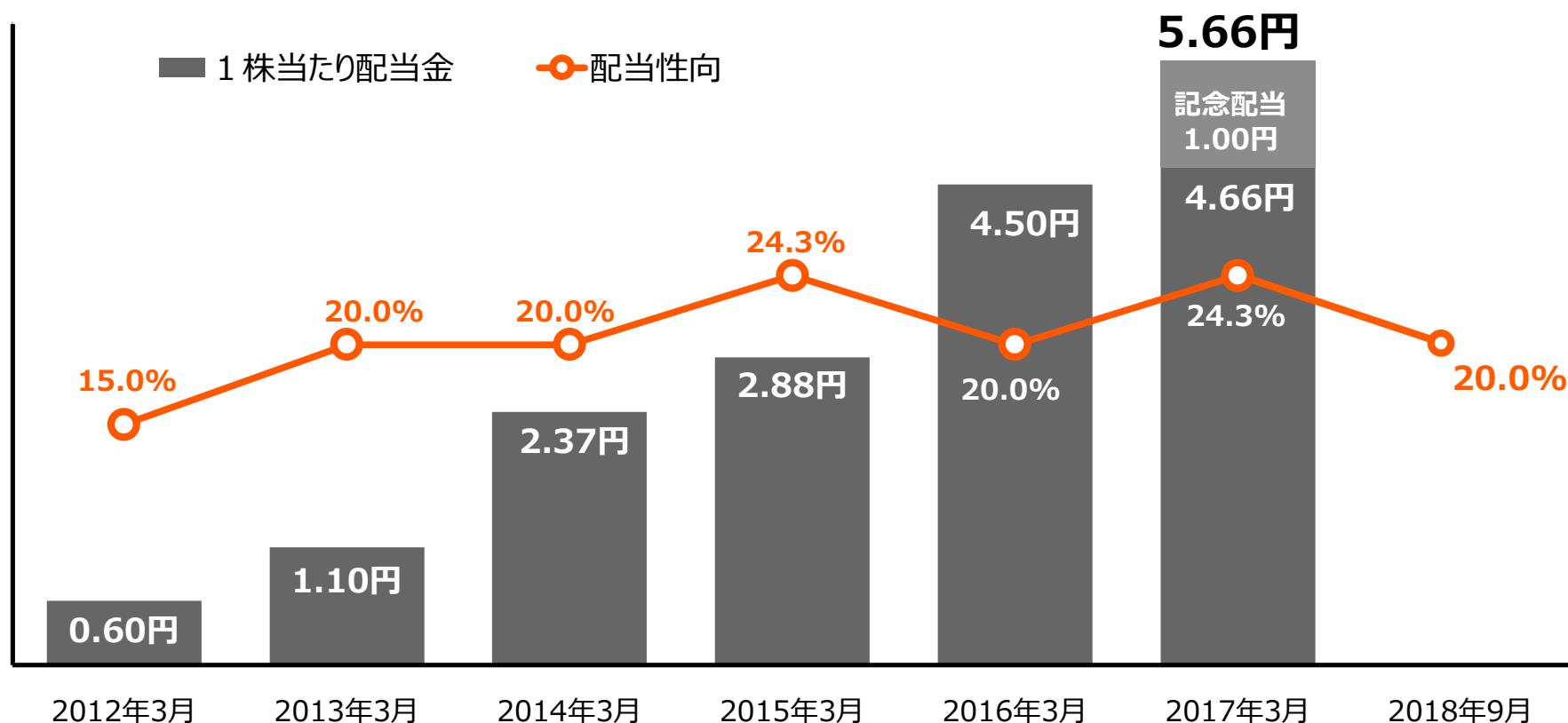
株価と配当情報

株価推移



利益分配の考え方

今後も配当性向20%を基本方針とし、株主還元を実施する予定



(※)2014年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。
(※)2015年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
(※)株式の分割に伴い過年度分については分割の影響を考慮して計算しています。

- 2014.3より、1株当たりの配当金は、配当性向20%を基準に小数点第3位を四捨五入して計算しています。
- 普通配当は連結利益に応じて都度変動(配当性向20%)します。
- 2015年3月期は「Trovit社の業績」及び「Trovit社の株式取得に伴うのれん償却費」の影響を除いた当期利益にて計算しているため、配当性向は24.3%となっています。
- 2016年3月期以降は、IFRSベースの親会社の所有者に帰属する利益を元に計算し、配当します。
- 純資産と投資予測、成長率等を踏まえながら、将来的に配当性向をあげていきます。
- 2017年3月期は普通配当4.66円に記念配当1.00円加えた1株5.66円となっているため、配当性向は24.3%となっています。

決算期を「毎年3月31日」から
「毎年9月30日」に変更します

【変更の理由】

当社の事業の特性上、毎年1月から3月は繁忙期にあたります。

繁忙期直後の決算期（事業年度末日）を回避することで、

機会損失を回避し、資産のさらなる効率化を図れると判断いたしました。

決算期の変更

【今後のスケジュール】



6カ月の変則決算

- ・ 初年度は2017年4月1日～9月30日とする6カ月の変則決算
- ・ 次年度は2017年10月1日～2018年9月30日とする

前年同期比較を可能とする為、遡及修正した過年度数値を「参考」として開示いたします

- ・ 2016年9月期（6カ月）の簡易損益計算書、セグメント売上収益
- ・ 2017年9月期（12カ月）の簡易損益計算書、セグメント売上収益（17年9月期決算で開示）

(ご参考) 業績予想 IFRS

17/9月期 (変則決算)

(単位：百万円)	16/4-16/9	17/9期	増減率
	実績	通期予想	
売上収益	13,757	15,973	+16.1%
売上原価	1,408	1,620	+15.1%
販管費 (減価償却費を除く)	9,358	13,678	+46.2%
人件費	3,305	4,306	+30.3%
広告宣伝費	3,420	5,563	+62.7%
営業費	483	612	+26.7%
その他	2,149	3,195	+48.7%
その他収益 及び 費用	▲48	▲13	-
EBITDA	2,941	662	▲77.5%
EBITDA率	21.4%	4.1%	-
当期利益 ※	2,503	138	▲91.8%

売上収益	13,757	15,973	+16.1%
HOME'S関連	11,399	13,143	+15.3%
海外	1,575	1,785	+13.4%
その他	784	1,045	+33.4%

※ 当期/四半期利益 = 親会社の所有者に帰属する当期利益

10月-3月 前年比較 (参考)

16/10-17/3	17/10-18/3	増減率
16,163	21,446	+32.7%
1,672	2,550	+52.5%
12,050	14,390	+19.4%
3,734	4,703	+26.0%
4,980	5,788	+16.2%
527	595	+12.9%
2,808	3,294	+17.3%
▲69	4	-
2,370	4,518	+90.6%
14.7%	21.1%	-
1,088	2,796	+156.9%

16,163	21,446	+32.7%
13,618	17,864	+31.2%
1,618	2,174	+34.3%
926	1,407	+52.0%

4-3月 前年比較 (参考)

17/3期	17/4-18/3	増減率
29,920	37,420	+25.1%
3,080	4,171	+35.4%
21,408	28,068	+31.1%
7,039	9,009	+28.0%
8,400	11,352	+35.1%
1,010	1,208	+19.5%
4,957	6,490	+30.9%
▲118	▲8	-
5,312	5,180	▲2.5%
17.8%	13.8%	-
2,765	2,934	+6.1%

29,920	37,420	+25.1%
25,017	31,008	+23.9%
3,193	3,959	+24.0%
1,709	2,452	+43.4%

注：2018年9月期の業績予想については、2017年11月開示予定の2017年9月期通期決算説明資料にて公表する予定です。

[] LIFULL

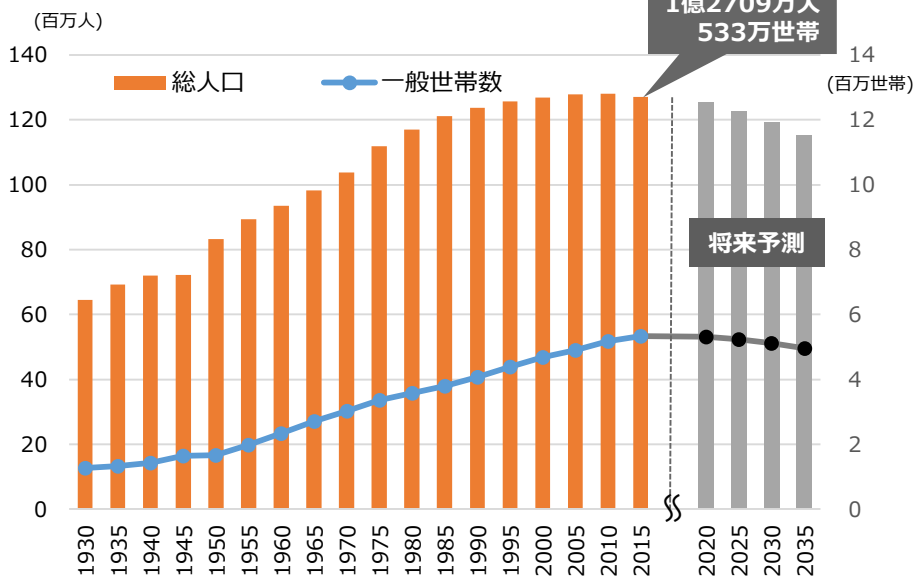
あらゆる LIFE を、FULL に。



事業環境

国内不動産市場環境

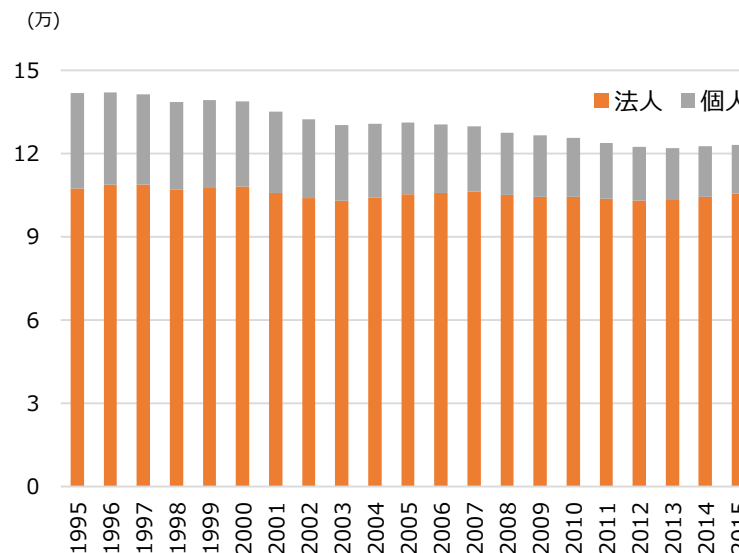
日本の総人口と世帯数



出典：総務省統計局「日本の統計 2017」

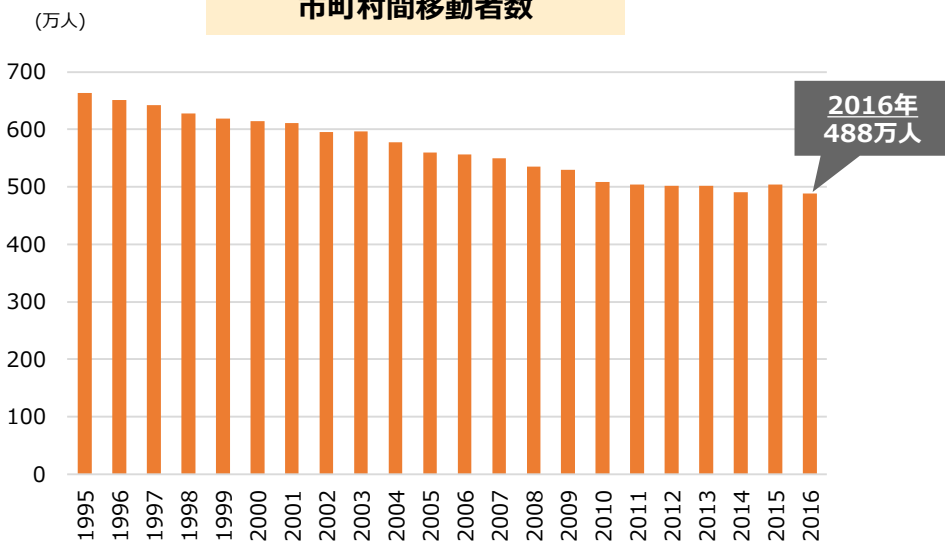
将来推計出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」

宅地建物取引業者数



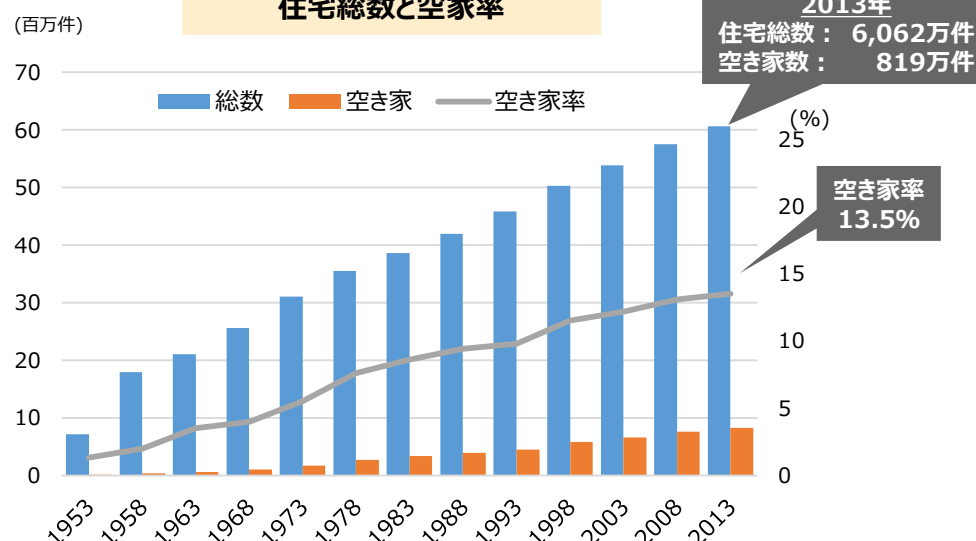
出典：国土交通省「平成27年度宅地建物取引業法の施行状況調査結果」

市町村間移動者数



出典：総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

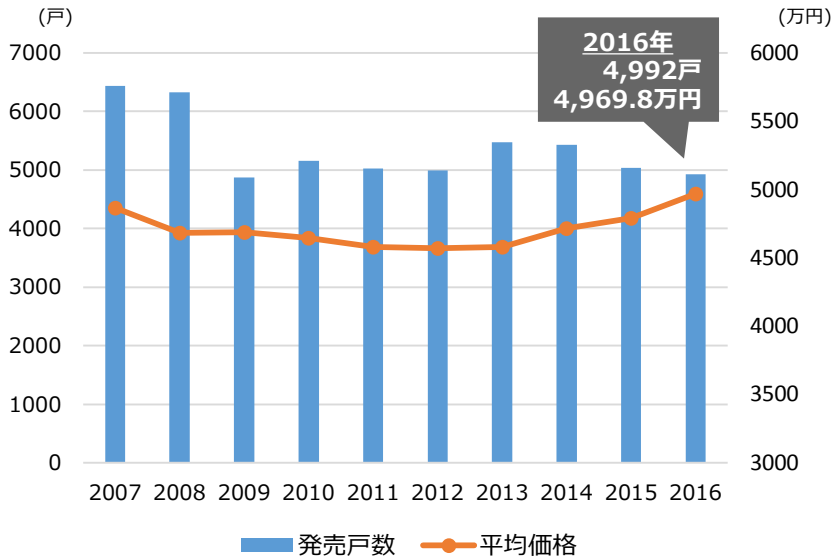
住宅総数と空家率



出典：総務省統計局「平成25年住宅・土地統計調査」

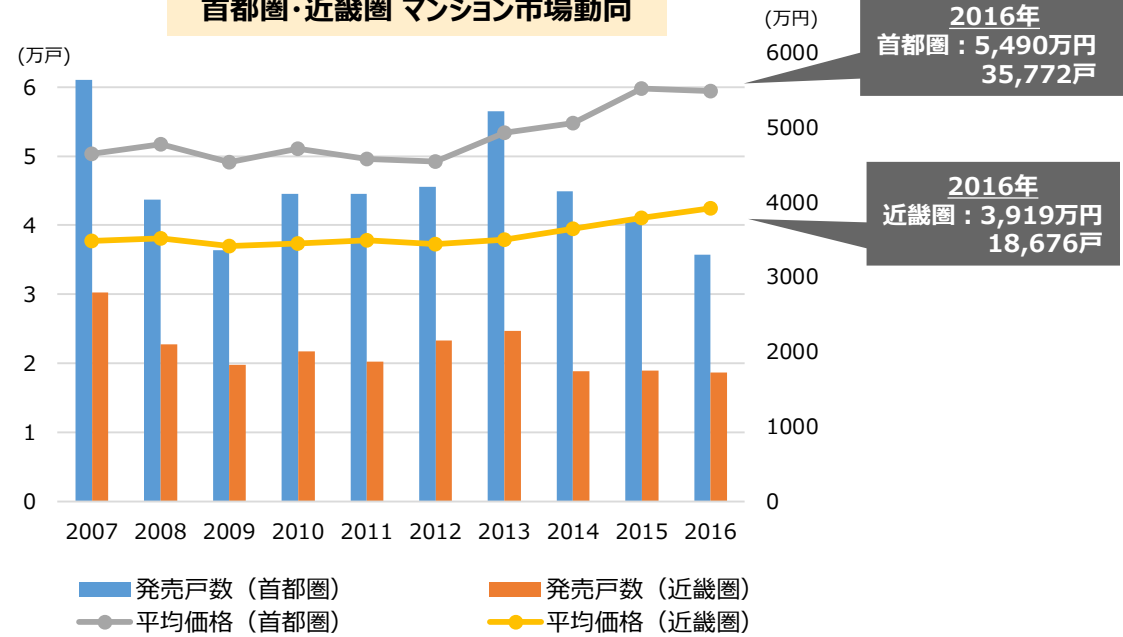
国内不動産市場環境

首都圏 建売市場動向



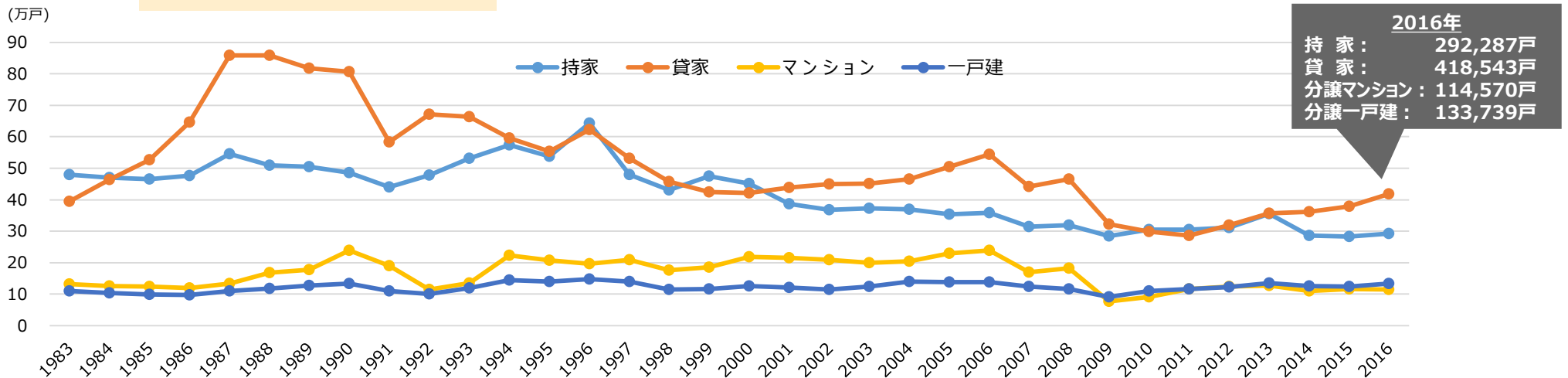
出典：不動産経済研究所「首都圏マンション市場動向2016年(年間のまとめ)」

首都圏・近畿圏 マンション市場動向



出典：不動産経済研究所「全国マンション市場動向2016年(年間のまとめ)」

新設住宅着工戸数

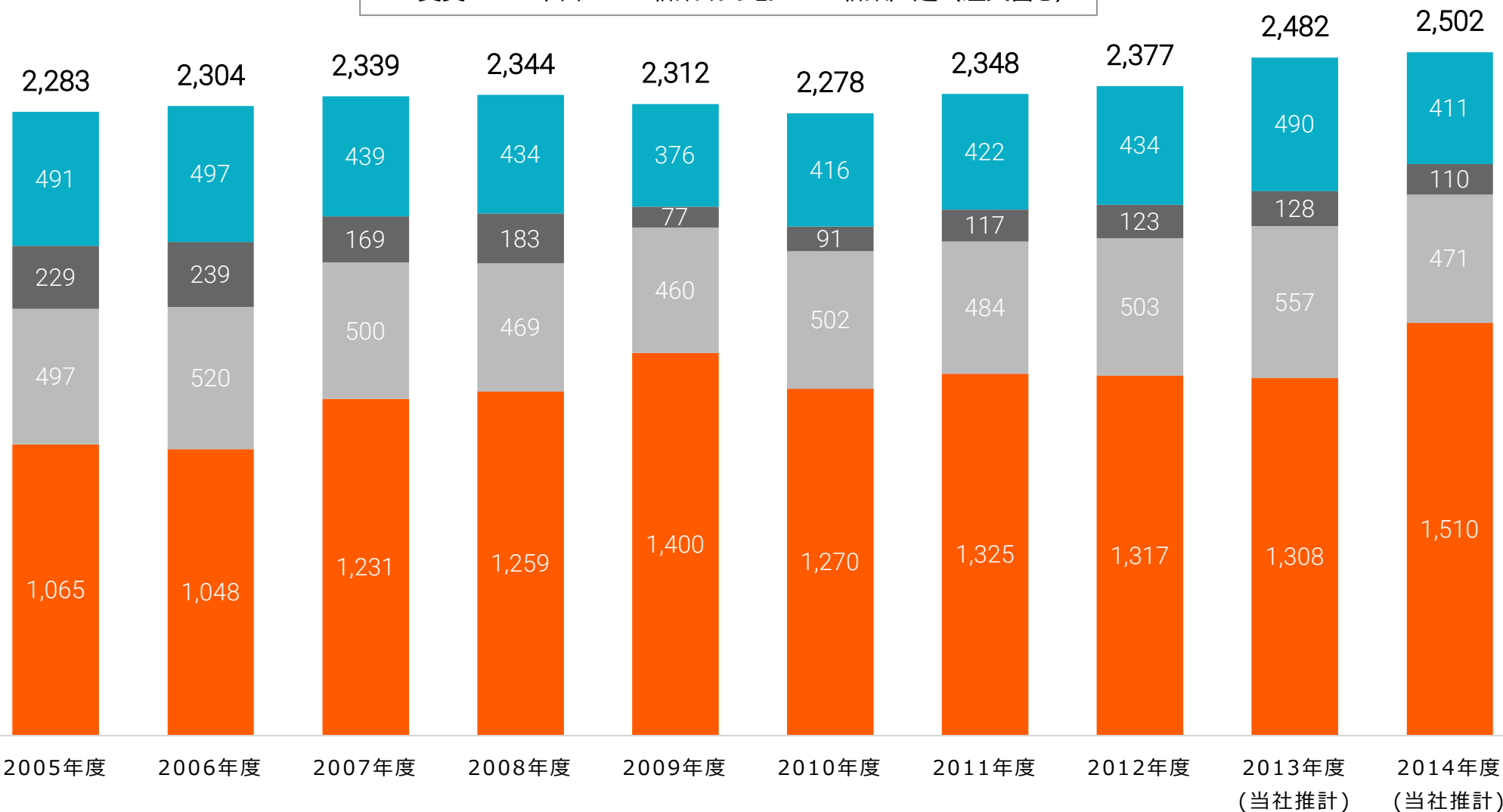


出典：国土交通省「新設住宅着工件数」

移動世帯数の推移(当社推定)

単位：千世帯

■ 賃貸
 ■ 中古
 ■ 新築マンション
 ■ 新築戸建（注文含む）

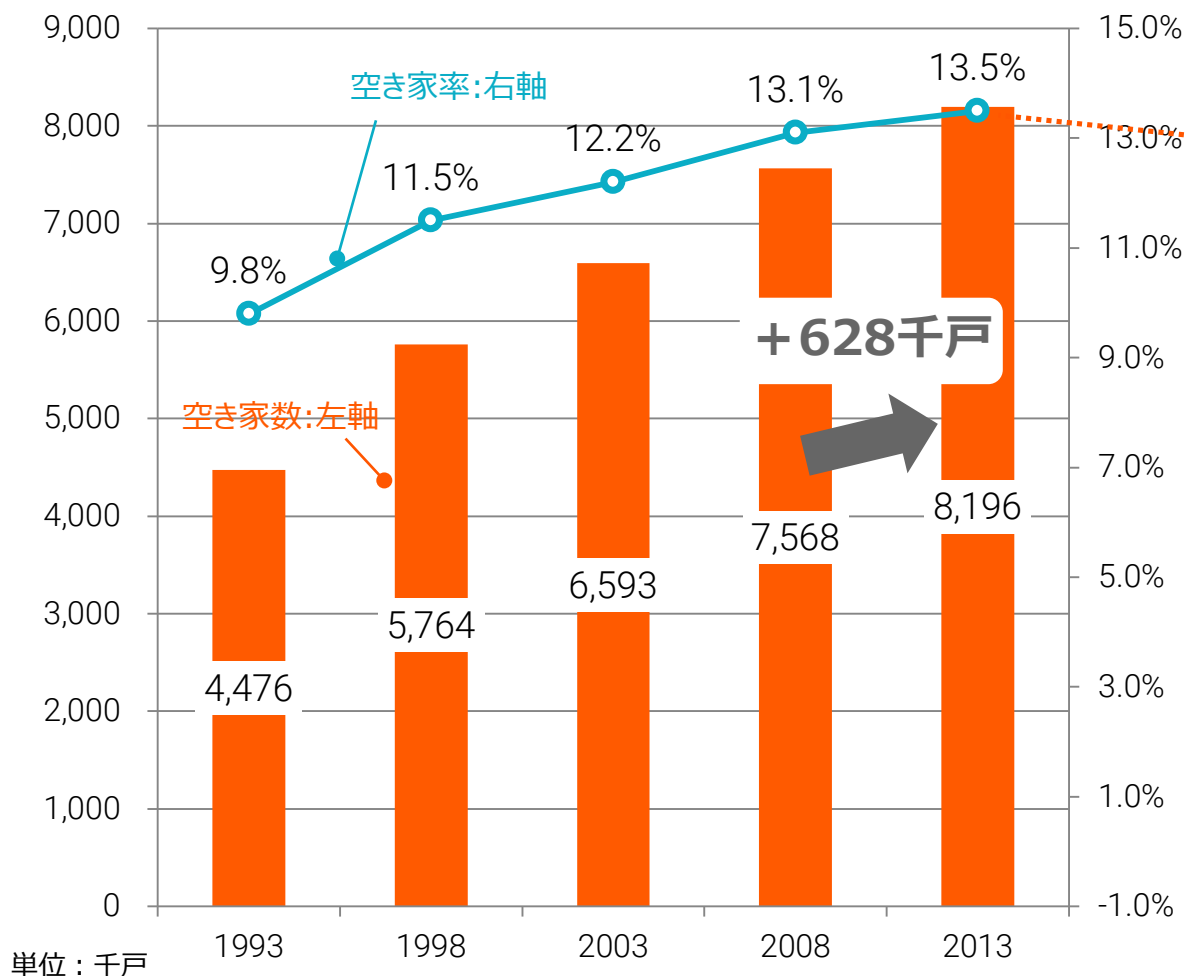


出所 国土交通省建築着工統計調査報告
 総務省発表の住民基本台帳人口移動報告
 FRK既存住宅流通量推計結果 2013.5

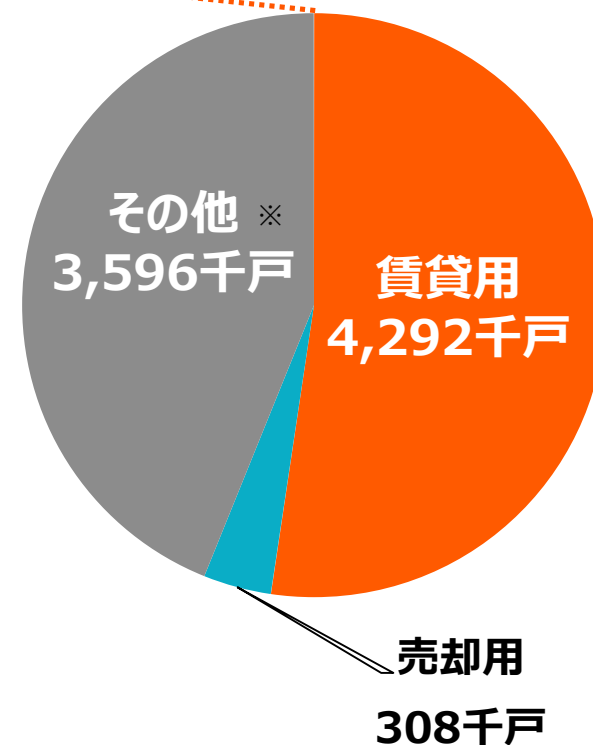
空き家の内訳 (2013年住宅・土地統計調査 速報集計の概要)

空き家数・空き家率も過去最高を更新。物件広告ニーズの高まりに期待

空き家数と空き家率の推移



空き家の内訳



※「その他」は、「二次的住宅」と、転勤のため居住世帯が長期にわたって不在の住宅 や、建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅等。

出所：総務省統計局平成26年7月29日発表の「平成25年住宅・土地統計調査速報集計結果の概要」



参考資料

簡易損益計算書 IFRS

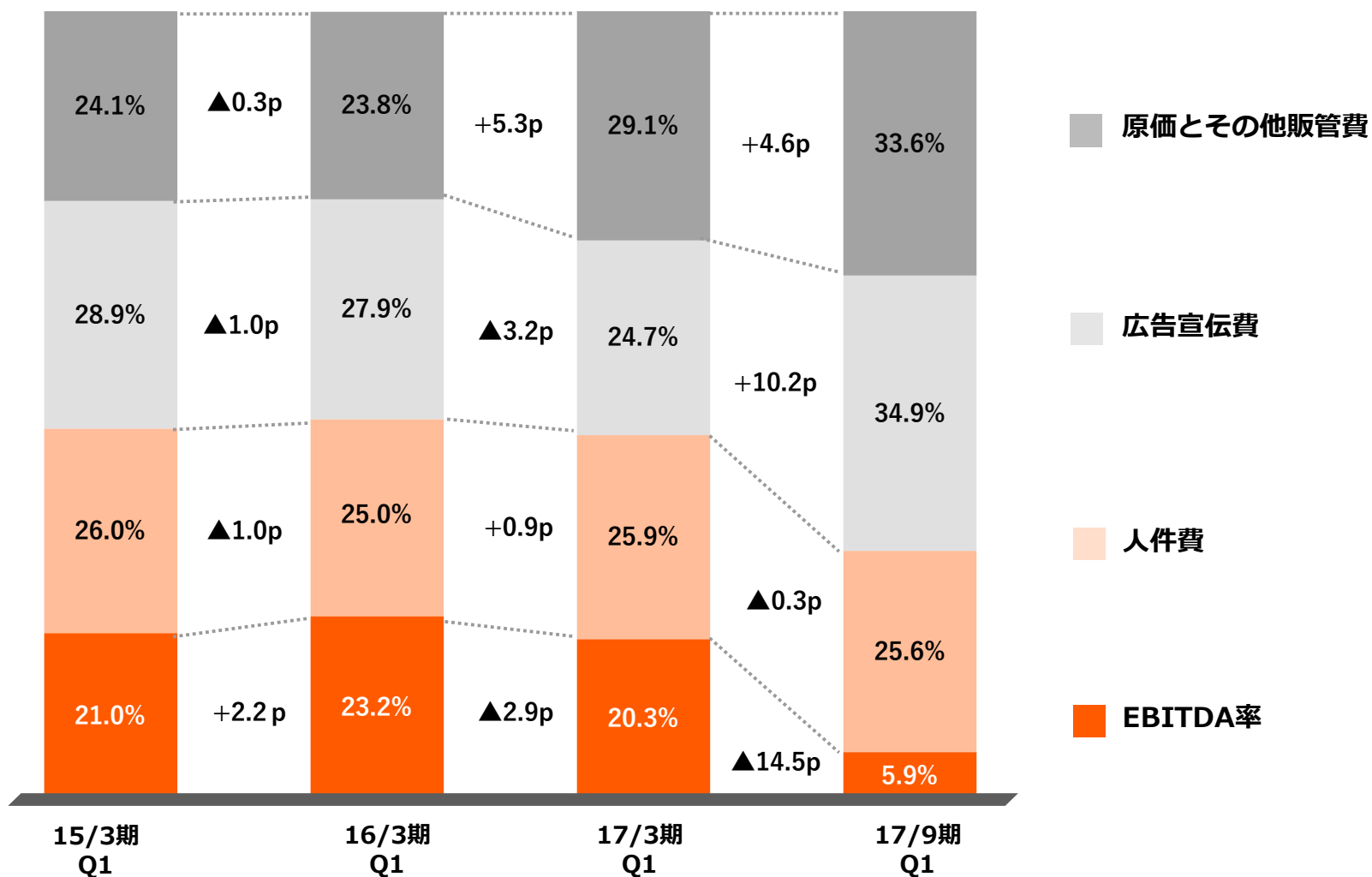
売上収益は前期比 + 13.8%、EBITDAは広告宣伝費等の増加を背景に▲67.1%

(単位：百万円)	17/3月期 Q1 (4-6月)	17/9月期 Q1 (4-6月)	増減額	増減率	摘要
売上収益	6,846	7,793	+947	+13.8%	全セグメントで増収。主にHOME'S関連事業が牽引。
売上原価	670	915	+245	+36.5%	LIFULL MPの事業成長に伴い増加。
販管費（減価償却費を除く）	4,776	6,346	+1,569	+32.9%	
人件費	1,773	1,993	+219	+12.4%	従業員の増加(グループ全体の平均従業員数は前年同期比171名増加)。 2017年4月入社の新入社員は42人。Vietnam Creative Consulting、JG マーケティングの新規連結により56人増加。
広告宣伝費	1,689	2,719	+1,029	+61.0%	2017年4月1日の社名・ブランド変更に伴い大規模な広告施策を実施。
営業費	246	240	▲6	▲2.7%	
その他	1,066	1,393	+326	+30.6%	旧本社の家賃が2カ月間発生した影響および、 外注費、システム利用料の増加。
その他収益及び費用	▲6	▲72	▲66	—	
EBITDA	1,392	458	▲933	▲67.1%	
EBITDA率	20.3%	5.9%	▲14.5p	—	
当期/四半期利益 [※]	734	22	▲712	▲97.0%	
減価償却費	221	253	+31	+14.4%	

※ 当期/四半期利益 = 親会社の所有者に帰属する当期利益

売上収益に対する費用 IFRS

社名・ブランド変更に伴う広告宣伝費の戦略的投資や移転に係る一時費用により EBITDA率は悪化しているが、期初計画通り



セグメント別売上収益 IFRS

全てのセグメントで順調に成長

(単位：百万円)	17/3月期 Q1 (4-6月)	17/9月期 Q1 (4-6月)	増減額	増減率	摘要
売上収益	6,846	7,793	+ 947	+13.8%	
HOME'S関連事業	5,616	6,472	+ 855	+15.2%	メディア価値の向上および顧客ネットワークの拡大により順調に成長
海外事業	823	859	+ 35	+4.3%	SEO強化、営業強化により成長したこと、ユーロ/円の為替変動の影響等により増収。
その他事業	406	461	+ 55	+13.7%	LIFULL介護の好調や、Vietnam Creative Consulting、JGマーケティングの新規連結の影響により増収。

※2017年9月期よりセグメントの区分方法を変更しているため、前期の数値は変更後の区分方法に基づいています。

※セグメントの変更に伴い、これまでHOME'S関連事業に計上していたLIFULL senior(LIFULL介護を運営)の売上はその他事業に計上しています。

セグメント別損益 IFRS

HOME'S関連事業は広告宣伝費の増加の影響で減益、海外事業は売上の回復により増益

(単位：百万円)	17/3月期 Q1 (4-6月)	17/9月期 Q1 (4-6月)	増減額	増減率	摘要
セグメント損益	1,177	278	▲899	▲76.4%	
HOME'S関連事業	1,051	264	▲786	▲74.8%	売上は順調に増加したものの、社名・ブランド変更に伴う広告宣伝費の増加。
海外事業	40	65	+24	+61.6%	SEO強化、営業強化により売上が順調に回復、コスト削減により増益。
その他事業	61	▲74	▲135	-	
セグメント間取引	24	22	▲2	▲9.4%	

※2017年9月期よりセグメントの区分方法を変更しているため、前期の数値は変更後の区分方法に基づいています。

※セグメントの変更に伴い、これまでHOME'S関連事業に計上していたLIFULL senior(LIFULL介護を運営)の利益はその他事業に計上しています。

※ 前期もしくは当期が赤字の場合、増減率は記載していません

財政状態計算書とのれんの状況 IFRS

(単位：百万円)	17年3月末	17年6月末	増減額	摘要	
資産	27,110	25,469	▲1,640	現預金の減少 ▲1,033 売掛金の減少 ▲715 前払金の減少 ▲211 前払費用の減少 ▲109 預け金の減少 ▲439	移転関連費用の減少
流動資産	12,059	9,465	▲2,593	有形固定資産の増加 +90 のれんの増加 +659 ソフトウェアの減少 ▲114	主に為替変動による増加
非流動資産	15,050	16,003	+ 953	関係会社株式の増加 +244	
負債	8,294	7,017	▲1,276	買掛金の減少 ▲47 未払金の減少 ▲1,110 預り金の増加 +150 賞与引当金の増加 +334	主に移転関連費用の支払いによる減少
流動負債	7,088	5,670	▲1,418	未払法人税の減少 ▲583 資産除去債務の減少 ▲249	未払法人税等の納付による減少
非流動負債	1,205	1,346	+ 141		
資本合計	18,815	18,451	▲364	利益剰余金の減少 ▲649 為替換算調整勘定の増加 +711	配当により減少 為替変動により増加
1株当たり 所有者帰属持分(円)	134.61	154.54	+ 19.93		

※各社ののれん残高は、リッテル86百万円、Trovit8,831百万円、LIFULL MP251百万円、JGマーケティング255百万円、Vietnam Creative Consulting94百万円、TrovitとLIFULL MP償却性資産(PPA)は936百万円。

キャッシュフローの状況 IFRS

現金同等物は約10億円減少し50億円に

(単位：百万円)	17/3月期 Q1 (4-6月)	17/9月期 Q1 (4-6月)	増減額	主な要因		
				項目名	17/3月期 (4-6月)	17/9月期 (4-6月)
営業CF	1,114	832	▲282	税引前当期利益	1,205	208
				減価償却費	221	256
				売掛金及びその他の短期債権の増減額(▲は増加)	506	828
				買掛金及びその他の短期債務の増減額(▲は減少)	▲256	▲401
				税金支払	▲942	▲618
投資CF	▲302	▲868	▲566	売却可能金融資産取得による支出	▲199	▲30
				有形固定資産の取得による支出	▲31	▲891
				敷金及び保証金の返還による収入	-	439
				関連会社株式の取得による支出	-	▲239
財務CF	▲552	▲1,098	▲546	配当金の支払	▲535	▲671
				非支配持分からの子会社持分取得による支出	-	▲390
現金及び 現金同等物の増減	118	▲1,033	▲1,151			
現金及び 現金同等物残高	6,743	5,013	▲1,730			

2017年9月期の業績予想と進捗状況 IFRS

簡易損益計算書

(単位：百万円)	【通期予想】 17/9月期	【実績】 17/9月期 Q1	進捗率
売上収益	15,973	7,793	48.8%
売上原価	1,620	915	56.5%
販管費 (減価償却費を除く)	13,678	6,346	46.4%
人件費	4,306	1,993	46.3%
広告宣伝費	5,563	2,719	48.9%
営業費	612	240	39.2%
その他	3,195	1,393	43.6%
その他収益 及び 費用	▲13	▲72	546.1%
EBITDA	662	458	69.3%
EBITDA率	4.1%	5.9%	—
当期利益 [※]	138	22	16.0%

※ 当期/四半期利益：親会社の所有者に帰属する当期利益

サービス別売上収益

(単位：百万円)	【通期予想】 17/9月期	【実績】 17/9月期 Q1	進捗率
売上収益	15,973	7,793	48.8%
HOME'S関連事業	13,143	6,472	49.2%
海外事業	1,785	859	48.2%
その他事業	1,045	461	44.2%

IR情報に関するお問合せ窓口

お問合せ先

株式会社LIFULL IR窓口

電話 03-6774-1603 (平日10:00~18:00)
FAX 03-6774-1737
E-mail ir@LIFULL.com
会社サイト <http://www.LIFULL.com/> (日本語)
<http://www.LIFULL.com/en/> (English)

IRニュースのご案内

適時開示等の情報をメールでお知らせいたします。
以下のアドレスに空メールをご送付ください。

空メールアドレス → touroku@LIFULL.com

公式Twitter



https://twitter.com/LIFULL_Corp



公式Facebookページ



<https://www.facebook.com/LIFULL.corp/>

